

科目名	保健福祉行政論 Policy for Health & Welfare		担当教員 (研究室番号)	長友 薫輝 (非常勤)	教員への連絡方法 (メールアドレス)	kyomutanto@ml.mcn.ac.jp						
履修年次	2年次前期	科目区分	専門支持科目		選択区分	必修	単位数(時間)	2(30)	授業形態	講義	科目等履修生	否
											オープンクラス	否
科目目的	人々の健康の実態、生活実態といった客観的事実を把握し施策を展開する行政がよりいっそう求められる状況下において、保健・医療・社会福祉の専門職に必要な知識と視点を持つことを目的とし、保健、医療、福祉に関わる制度、政策、理念への理解を進める。											
ディプロマ・ポリシー (DP)	主要なDP	E 看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につけている。(知識・理解)										
	関連するDP	F 人々の健康的な生活を支援するために、必要な情報を様々な方法により収集する技能を身につけている。(技能・表現)										
		G 身につけた知識を基盤に、収集した情報を科学的・論理的に分析し、人々の健康に関する課題を把握する能力を身につけている。(思考・判断)										
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健統計・人口動態や健康指標などの保健・医療・福祉に関わる統計および社会調査の視点と内容を理解する。 2. 衛生行政・保健行政と疫学、疾患統計の把握、生活習慣病やデータヘルス事業の展開に至る歴史的経緯を理解する。 3. 保健・医療・社会福祉の理念と思想、および発展史について理解する。 4. 社会保障全般の概要、特に医療保険、介護保険を中心に保健・医療・社会福祉の制度・政策を理解する。 											
成績評価方法(基準)	毎回講義時の小レポート(40%)、2回実施する小テスト(20%)、定期試験(40%)を総合的に判断する。											
再試験等	実施しない。											
教科書	指定しない。											
参考書等	『厚生労働白書』『国民衛生の動向』 この他の参考図書は講義時に紹介する。											
学生の主体性を伸ばすための教育方法と学生への期待	本講義は講義形式が中心ではあるが、保健・医療・社会福祉に関わる統計の意義・役割等を把握し、現実に起きている課題を身近に感じてもらうためにグループワークなどの手法を取り入れ、主体的に知見を獲得しようとする学習意欲の向上を図る。											
備考												
回	学習項目				学習内容				主担当教員	授業方法		
1回	人口動態統計の意義・役割				人口動態統計の意義・役割を学び、保健・医療・社会福祉の施策展開に必要な客観的事実の重要性を学ぶ。				長友	講義		
2回	保健統計の歴史				保健統計の歴史を学ぶ。				長友	講義		
3回	保健関連の統計・調査				保健関連の統計・調査を学ぶ。				長友	講義		
4回	疾患と疫学				疾患別統計と疫学の歴史および現状について学ぶ。				長友	講義		
5回	現代の疾患				近年増加している疾患の特徴と、人々の労働と生活の現状について学ぶ。				長友	講義		
6回	衛生行政の歴史				衛生行政の歴史と施策展開を学ぶ。				長友	講義		
7回	保健行政				保健行政の施策展開、データヘルス事業の展開について学ぶ。				長友	講義		
8回	保健・医療・社会福祉の理念				保健・医療・社会福祉の理念を学ぶ。				長友	講義		
9回	保健・医療・社会福祉の思想				保健・医療・社会福祉の思想を学ぶ。				長友	講義		
10回	社会保障制度の特徴				社会保障制度の歴史的発展と現状を学ぶ。				長友	講義		
11回	社会保険制度				我が国の社会保険(医療、年金、雇用、労災、介護)について学ぶ。				長友	講義		
12回	医療保険制度				公的医療保険制度について学ぶ。				長友	講義		
13回	介護保険制度				介護保険制度について学ぶ。				長友	講義		

回	学習項目	学習内容	主担当 教員	授業 方法
14回	社会福祉制度	児童福祉、高齢者福祉、障がい者福祉などの社会福祉について学ぶ。	長友	講義
15回	社会福祉行政	社会福祉行政の実際について学ぶ。	長友	講義

学 習 課 題

- 1 回目課題（事前）：人口動態とは何か、調べてみる。
- 3 回目課題（事後）：保健関連の統計・調査についてノートにまとめる。
- 5 回目授業（事後）：疾患別統計と疫学についてノートにまとめる。
- 7 回目授業（事後）：衛生行政・保健行政についてノートにまとめる
- 9 回目授業（事後）：保健・医療・社会福祉の理念と思想についてノートにまとめる
- 11 回目授業（事後）：社会保障の特徴と社会保険についてノートにまとめる
- 13 回目授業（事後）：医療保険と介護保険についてノートにまとめる
- 15 回目授業（事後）：社会福祉の制度と行政についてノートにまとめる

実務経験を活かした教育の取組

--